

そとでるニュース 2018年11月



「国際福祉機器展 2018」見学の報告

10月12日(金)東京ビックサイトで開催された「国際福祉機器展 2018」をおでかけサポーターズのメンバーで見学しました。福祉車両で行くと優先的に大きな無料駐車場に案内してくれました。昨年と比べて展示内容も変わっており、特に施設や個人の購入をターゲットにした福祉車両の種類の高さには驚かされました。来場者の顔ぶれも企業や学生さんなどの若い人が多く、また、車いすの児童がご家族と来ていたり、元気な車いす利用者が闊歩していました。会場には、おいしそうな介護食の試食があったり、普通に生活する場面のすべてに、いくつも工夫したものが展示されているのを見て、少しずつ変わっていく社会を実感しました。(鬼)



「くらしの足をみんなで考える全国フォーラム」の報告



10月27日(土)28日(日)の2日間、東洋大学白山キャンパスで「くらしの足をみんなで考える全国フォーラム 2018」が開催されました。今年は参加者が400名弱、初めて参加の方が70%くらいでリピーターが増えています。買い物難民問題に取り組み始めた世田谷区の交通政策部門の方も参加されています。「そとでる」は2012年(第1回)の開催からこのフォーラムの開催を支援し、今年も世田谷からおでかけサポーターズのメンバー6名が当日受付やお弁当の配布を担当し、また報告記事やホームページの作成を支援しました。

このフォーラムも当初の「交通」主体の内容が、昨年あたりから「介護予防」や「健康」の観点から、お出かけの重要性とその仕組みづくりが注目されるようになってきました。特に地域公共交通は住民参加で作り上げることの重要性を、国の交通政策を初め各方面の方々から熱く語る場となりました。来年は世田谷区からも多くの方々に参加いただけたらと思います。(鬼)



「そとでる連絡会 (H30年度第2回)」



11月9日(金)18:30 総合福祉センターにて、「そとでる」の登録事業者が参加する「そとでる連絡会 (平成30年度第2回)」が開催されました。世田谷区から、タクシー券の利用状況、オリパラ関連の「共生社会ホストタウン」事業の予定などの報告をしていただきました。また、「せたがや福祉移動サービス案内 (平成30年度版)」も配布されました。関係者の方々には区より送付されます。

「そとでる」からは、「H30年度上期の運営報告」、「下期の事業計画」の説明、そして配車に関する問題点の検討や相談記録のデータを元に活気的な意見の交換会となりました。参加された事業者の方々のご意見を参考に一つ一つの課題と向き合い、今後もより良いサービスの提供できる様、スタッフ一同向上を目指して行きたいと思っております。お忙しい中、ご参加いただいた登録事業者の皆様に感謝いたします。(水)

[編集後記]朝、夕の気温差を感じる季節となりました。街路樹も黄色や赤色に染まり、あちらこちらで紅葉の音が聞こえてきます。

「そとでる」では通院等の車の手配はもちろん、イベントやお買い物などでの外出のご相談も承っております。お気軽にスタッフにお問い合わせください。(水)

そとでる

世田谷区福祉移動支援センター

[発行]

世田谷区福祉移動支援センター

「そとでる」

〒156-0056 世田谷区八幡山 1-7-6

TEL:03-5316-6621

FAX:03-3329-8311

info@setagaya-ido.or.jp

http://www.setagaya-ido.or.jp/htdocs/